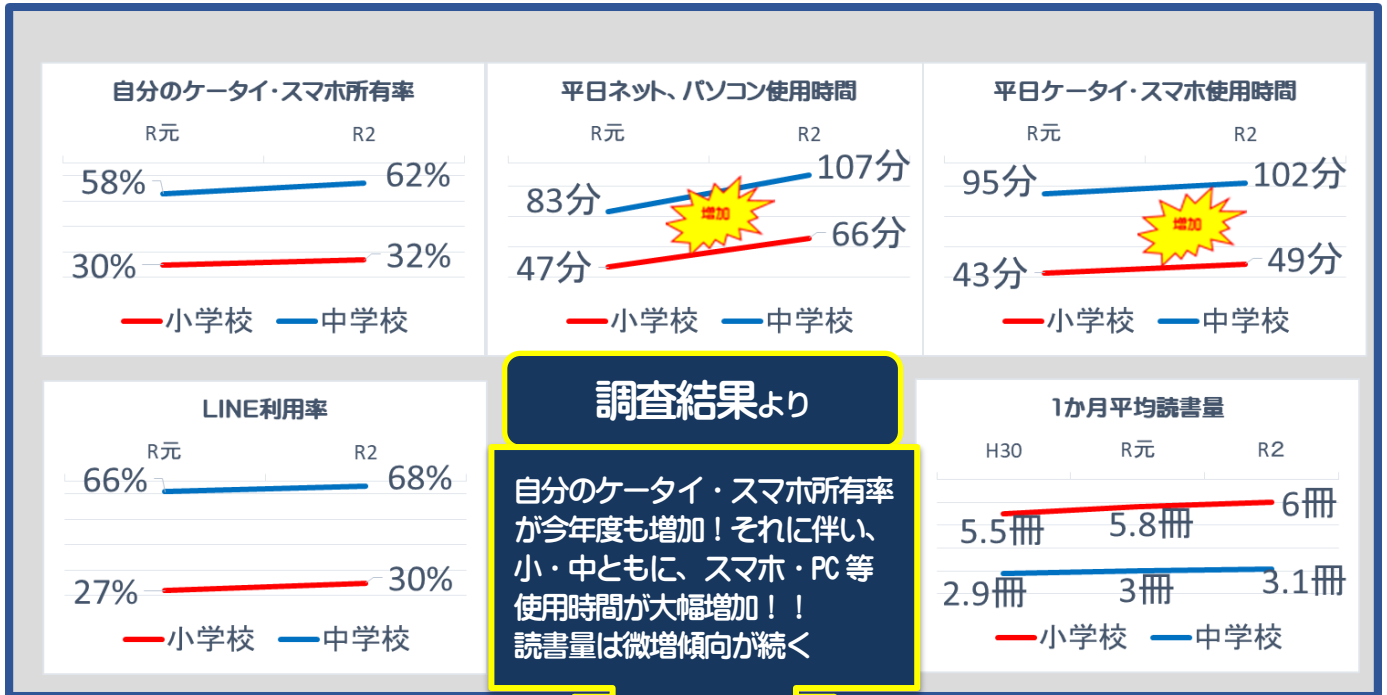


# 令和2年度 メディア視聴と読書に関する調査のまとめ

藤岡市教育委員会 R3.2

藤岡市教育委員会では、毎月第一月曜日を「ノーメディア読書デー」とし、学校や家庭をはじめ子どもたちを見守る全ての人たちに、子どもたちがメディア（TV、PC、ゲーム、スマホ等）から離れて、読書に親しむ環境づくりをお願いしています。

本調査は、このノーメディア読書デーの主旨を踏まえて、子どもたちのメディア視聴と読書に関する現状を明らかにし、学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちがメディアを適切かつ安全に活用できるようにするとともに、読書に親しみ、読書が好きになるよう指導の充実を図ることを目的として毎年実施しています。



## ★児童生徒のケータイ・スマホ・SNS・インターネット・ゲーム等の利用により予想される問題点（継続）

1. ゲームやネット依存のような症状となり、使用時間の増加により、家庭学習や睡眠時間等やるべきことをする時間が減少

### 《指導のポイント1》

学校や家庭において、子ども自身が、メディア使用・視聴のルールやマナーについて、主体的に考え行動できるような機会をつくりましょう。

2. LINE やフェイスブック等のSNS やメールや掲示板等、ネット上で友だちの誹謗・中傷を書き込み、いじめを誘発する。

### 《指導のポイント2》

思いやりの心やコミュニケーション能力を育て、共感的な人間関係づくりに努めましょう。  
「ネットいじめ防止行動目標アクション3+」による指導の充実

3. SNS や出会い系サイト、ネットオークション高額請求などのインターネットトラブルによる被害を受ける。

### 《指導のポイント3》

小学校段階から、児童や保護者を対象とした講習会等を計画的に実施し、メディアの利用の仕方やネットモラルの重要性について指導しましょう。

「ネットいじめ防止行動目標アクション3+」のねらいは、子どもたちに誹謗・中傷等をしない、友だちのことを思いやる心・いじめを許さない心を育むことです。

- ① 相手が喜び言葉を使おう ② 送信する前に確認しよう ③ 大切なことは相手の目を見て伝えよう

### 《指導のポイント4（読書指導）》

読書量は小学校・中学校ともにほぼ横ばいです。各校では朝読書等、確実に読書に親しむ時間を確保する取組を推進していただいています。今後も以下のように、小中9年間を見通して計画的に指導しましょう。

- 小中9年間連続して、朝読書を一層推進し、読み聞かせなども実施するなど、子どもたちが本を手にする機会を増やすとともに、読書の楽しさを味わわせましょう。
- 学校図書館を充実させるとともに、教科等の系統表に図書館を活用する単元を位置づけ、問題解決的な学習等子ども主体の授業づくりの充実を図りましょう。